

2. アンケートでいただいたご意見・ご感想と市の回答・対応方針

分類	番号	意見・感想等	市の回答・対応方針
タウンミーティングの運営	1	商業者タイム、市民タイムと質問時間を分けたらよかったと思う。	タウンミーティングの運営については、このたびいただいたご意見も参考とさせていただきながら、限られた時間の中で、できるだけ効果的な議論ができるよう努めていきます。
	2	ある程度、議論の論点を想定して市民をリードする進め方をしてみてはどうか。今回の場合は、エキナカ出店による商店街の受ける打撃と対抗策とか。	
	3	思っていたより前向きなよい意見が出てきて、地域の熱心さと共にタウンミーティングのよい役割が見えた。	
商店街の振興	1	行政の役割とは、人を育てることだと考える。地域活性化、地域コミュニティの形成を言うのは簡単だが、行うのが難しい。これまで武蔵野のまちづくりに貢献してきた商店会。今こそ行政は情熱を持って苦悩の中の商店会を再生する力を発揮すべきではないか。弱いものは去れでは行政の存在意義はない。	現在、本市では、商店街・商店会組織の活性化、地域コミュニティの再生を目標に、コミュニティスタジオ事業への補助制度として、路線商業活性化総合支援事業を実施しています。また、東京都とともに、商店街の活性化事業に対して補助をする、新・元気を出せ商店街事業補助金制度も実施しています。今後も商業活性化に向け、さらに研究していきたいと考えています。
	2	商業者の要望事項に対する回答に重点が置かれていたため、実現可能性が乏しい内容となっている。積極的に地域住民の買い物行動に適する対策を確立すべきと言える。	消費者動向調査等のデータの把握に努めるとともに、各店舗の創意工夫が効果的に行なわれるような支援について検討していきます。
	3	武蔵境を含む武蔵野市民は比較的所得が高いのに、武蔵境には魅力のある商店が少ないように思う。例えば、調布の仙川は商店街に女子大生を取り込んだり、安藤ストリート等で魅力を出している。財布のヒモが緩むような商店街になればよいと思う。もっと付加価値を。	現在、個店の魅力を上げる事業として、武蔵野市商店会連合会が実施しているムーショップ事業に対して補助をしています。今後も商業活性化に向け、研究していきたいと考えています。
	4	人頼み的な意見が多いように感じる。商店街としての努力や理想がなければ発展はしない。市長答弁も「みんなで議論」はよいが、どういう武蔵境がよいと思っているのかが見えない。リーダーとして提案し、それに市民が意見を出すのがよい。消費者としては選べる店作りを考えてほしい。	今後とも、商業者と地域住民と行政が、それぞれ意見を出し合い、それらを積み重ねることで、商業振興のためにどうしていくべきかの方向性が定まってくるものと考えております。各商店街へのご意見については、各商店街で受け取れるような体制を整えるように、商店会連合会に申し伝えます。
	5	商店街の方々のご苦勞がよくわかった。消費者側としても、地元民としても、考えないといけないと思う。提案や要望を気軽に出来る窓口を早急に作ってほしい。商店街にもアンケート箱など設置したらよい。	

分類	番号	意見・感想等	市の回答・対応方針
商店街の振興	6	商店街の内側で、自由に意見を言ったり反対意見を言ったりできる雰囲気はあるのか。リーダーが右と言えば右。文句があっても我慢。寄らば大樹の陰という雰囲気なのではないか。それでは若いリーダーが育たないし、建設的なアイデアが出てこない。	ご意見として承ります。市としては、今後とも、商店街の活性化や利便性向上のための支援を続けていきたいと考えています。
	7	商業者が街の活性化を望んでいるようだが、行政に頼りすぎるところが多々あった。市民とのつながりは行政に頼らず、自ら範を示すことが第一歩であると思う。そのうえで行政と協議し、共有化の道を選ぶべき。また、商店会の未加入店が1割以上あるのは、皆さんの努力を期待する。	武蔵境の各商店会が連携を図りながら、地域を盛り上げていくことが、今後の武蔵境の商業にとって重要であると考えています。
	8	大きなテーマ(商店街振興)ではなく、堅実に解決できる小さなテーマ(意識革新)を提起すること。例えば、商店経営者及び従業員の教育及び訓練を実施する。消費者の不安・不信・不満を除去する方法を検討する。	現在、商店街が直面している問題は、規制緩和による大規模店との競合と後継者不足であると認識しています。いただいたご意見のような側面も考えられますが、引き続き、多くの商業者の方、市民の方との意見交換を続け、商業活性化に向け、研究していきます。
	9	学生はお金を落としてくれない。地域の方々が安心して暮らせるように。	学生が消費を行なうのは、学生にとって魅力的な店であることが前提であると思います。今後も商店街の活性化や個店の魅力向上について、研究していきたいと考えています。
	10	商店街へたくさんの人を呼び込む為には目玉になるものが必要。30年来、美術館があればたくさんの人が来るとの考えで運動を続けている。是非、美術館を武蔵野市へ。	市では、平成14年に、吉祥寺美術館を開設しました。このほかに美術館を新たに設けることは、場所選びやコストの点から困難です。吉祥寺美術館については、レイアウトや設備を見直し、一層の活用を図るとともに、他の文化施設との連携を強化していきます。武蔵境地区においては、「武蔵野プレイス(仮称)」を中心として、北側公園や周辺道路など一帯の環境を、文化の創造と豊かな緑をコンセプトとして整備し、まちの魅力向上を図ってきたいと考えています。
	11	まちの全体像の中で商店街はどう考えるのか、活性化とは何なのか。経営の厳しさを感じつつ、閉塞間の突破口を探せればと思い参加した。	今回のタウンミーティングが、武蔵境の商業振興に関する課題を商業者と市民で共有し、今後どうしていくべきかを考える機会となったのであれば幸いです。
武蔵境のまちづくり	1	JRの高架化、武蔵野プレイスの建設が進行する中で、様々な世代、性別の意見も取り上げられる場が作られるとよい。その際、今まで出た要望・回答、今後の取り組みも合わせて周知して行ってほしい。こうした意見交換が積み上げられて、よりよいまちが作られることを期待したい。	市としては、引き続き、多くの商業者の方、市民の方との意見交換を続けていきたいと考えています。タウンミーティングについては、毎回、いただいたご意見と市の対応方針を報告書にまとめて、今後、さらに議論を深めるための材料としたいと考えています。

分類	番号	意見・感想等	市の回答・対応方針
武蔵境のまちづくり	2	アイデアの実現に向けて、協議会を作る。	<p>駅周辺の整備において、他所からも来てみたい魅力あるまちにするよう努めていきます。また、駅周辺整備に関する各事業については、計画段階、施工段階の節目に市民の方々のご意見を聞く機会を作るよう考えています。</p>
	3	いろいろなよい意見が出ているので、まとめて実践していく方向を出してほしい。	
	4	武蔵境が、穏やかで、ほっとする、街の気分を発信していくことが、一番の魅力になる。貴重な場所をありきたりの広場にするより、「駅前に緑の公園があるなんてすごい」と評判を呼ぶ、そういう街に人が集まり、元気に豊かになると思う。	
	5	商店中心、要望中心の話は、もう少しつめて短くする。住民の意見を話し合う場を作ったらよいのではないか。	
	6	地域の身近な問題が話し合われ、大変よかった。中央線高架完成に伴い、武蔵境周辺がますます活性化するよう願う。	
武蔵野プレイス（仮称）	1	武蔵野プレイスは、高額の事業費は削減し、税金の配分を再考すべきだ。北側の公園は「環境価値を重視し、豊かな緑を創出する」とうたっていたはずなのに、市は木を植えるところではなく、地元商業者の要望によりイベント広場だという。構想の主要件だった緑を排し、いつの間にか「イベント」に集約されるのはおかしい。イベント広場にすれば商業が活性化し、商店が生き延びられるのか。	<p>施設建設関連費用（イニシャルコスト）については、決して安い費用とは考えていませんし、非常に重く受け止めていますが、その財源は、今まで積み立ててきた基金からの繰り入れをはじめとして、当該年度への財政的な影響を最小限に抑えるよう、一定の財政規律に基づいて、考え得る最大限の財政上の措置をする予定です。また、開設後の維持管理費用（ランニングコスト）についても、できる限り合理的な縮減に努めていきます。北側の公園については、平成11年策定の中心市街地活性化基本計画により、「街のシンボルとなり、買い物や散歩をはじめ、祭りやイベントなどで人がたくさん集まる駅前の緑豊かな広場公園を整備する」と位置づけられています。現時点でもその方向で整備する予定ですが、木を全く植えないというのではなく、公園の設置趣旨とバランスを取りながら一方で緑化も進めていく予定です。</p>
駅舎づくり	1	駅西側に改札口をお願いしたい。	<p>JRは1駅1改札が基本方針となっています。その中で、市の要望により武蔵境駅西口改札を設置することになりますと、維持管理費、配置する人の人件費は市の負担となります。このことから、JRに対して、西口改札設置への要望があることは伝えていますが、現状において、市の財政的負担を伴う設置は厳しい状況です。</p>
	2	JRと西武線の西口改札口を作ってほしい。	
	3	平日の朝夕ラッシュ時に中央線に乗ったことはあるか。芋を洗うような人をさばく出入口として是非、西踏み切り側に改札口を設けてほしい。	

分類	番号	意見・感想等	市の回答・対応方針
高架下利用	1	JR高架下利用について、西踏切までを駐輪場にするのには、絶対反対。エキナカは、商店街を賑わいのある将来につなげる活性化のための条件が満たされている場所なので、「もったいない」の一言。武蔵境にいかにも一人でも多くの人に降りてもらい、町を回遊してもらう魅力あるまちづくりのチャンス。	高架下の駐輪場については、現在、五宿踏切から東側と天文台踏切から一環として、雨にぬれずに駅周辺を回遊できる駅舎連続施設(南側)が本年6月に完成しました。
エキナカ出店	1	エキナカ出店について、地元商業擁護に行政は奮闘してほしい。	大規模小売店舗立地法等、法令では、行政による商業調整は認められていませんが、機会を捉えながら、エキナカ施設に対して、地元との協調や協力をお願いしていきます。
	2	エキナカに出店する店舗の規模、概要等の情報がほしかった。JR・西武との協力に関するテーマについては、鉄道会社の担当者も同席すべきと思う。	今回のタウンミーティングの時点でわかっていたのは、西武鉄道多摩川線の店舗の業種のみでしたが、市としては、鉄道事業者に対して、店舗名などの情報をなるべく早く明らかにして、地域に知らせてほしいという要請を行っているところです。